

高槻市危機管理センターの整備および水害・土砂災害ハザードマップの改訂について

高槻市危機管理センター



1 概要

令和8年4月から高槻市危機管理センターの供用を開始。同センターは、災害対策の中枢拠点として被害情報や対応状況を一元的に把握し、迅速な災害対策の決定や指揮命令を行う施設。
平常時には、VR映像を用いた災害疑似体験など、効果的な防災啓発・研修拠点として活用

2 防災啓発事業

マイタイムライン等の作成支援

ハザードマップの活用方法や避難行動計画の作成を支援

VRゴーグルを用いた災害疑似体験

地震、水害、土砂災害に関するオリジナル映像を作成



※防災関係団体等：4月から 市民：7月から

水害・土砂災害ハザードマップの改訂について

●更新の背景

- ① 浸水想定区域図の更新 **※水防法改正により指定対象拡大**
 - ・内水はん濫：既往最大から**想定最大**へ
 - ・外水はん濫：**芥川の新規指定(国)**
- ② ハザードマップ掲載内容の更新
 - ・芥川の新規指定による**避難所の見直し**
 - ・防災気象情報の変更

●課題と対応方針

浸水想定区域図の重ね合わせによるリスク表示

- ・どの河川の浸水リスクか判別不可
- ・避難先の把握難解

⇒ 河川ごとのハザードマップを作成

●令和8年度の実施内容

時期	実施内容
4月	HP・WEB地図情報で公表
6月	冊子全戸配布

※啓発動画作成なども予定

